〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種		取付商品のサイズ	本体の取付方法 純正部品手配	取付キット類 型番	主な付属品	希望小売価格（税別）	注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。※表示価格は希望小売価格（税別）です。	
R1/7～現在（シフォンカスタムを含む）	LA650F系 LA660F系	ワイド2D窓口付車 注1	パノラミックビューモニター対応ナビアップグレードパック付車 注2,3 ／ ナビアップグレードパック付車 注4	8型		KLS-F805D⒦	P 注26	20,000円	注26	注11	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル（注23,24） ● KK-D302BC⒦ 3,000円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル（注23,24,25） ● RD-D201BC 4,500円 ● RD-D101BC 4,500円 純正バックカメラ接続アダプター（注23,25） ● KK-D301BA⒦ 7,000円 フリップダウンモニター取付キット ● KK-D103FDL⒦ 18,000円 ● KK-D103FDM⒦ 18,000円
				W2D		KJ-D90DⒿ	P 注7	9,500円	注8	ー 注8	
						KJ-D209DKⒿ	注9	8,000円	注10	注11	
				2D		KJ-D90DⒿ	P 注7	9,500円	注8	ー 注8	
						KJ-D89DⒿ	P 注12	6,500円	注13	注11	
			標準のオーディオレス仕様車 注5	8型	必要 注27	KLS-F805D⒦	P 注26	20,000円	注26		
				W2D	必要 注14,15	RD-Y101DK	HFC 注16	5,000円	注17,18 19		
				2D	必要 注14,15	KK-Y45DⅡ⒦	P 注20	3,000円	注21,22		
		D.OPの9インチナビ付車 注6		×	取付不可						

（注1） 全車標準はオーディオレス（ワイド2D窓口で純正ブラケットなし）です。
（注2） パノラミックビューモニター対応カメラ、ステアリングスイッチ等が装備されており、車両のオプションコネクターは24Pです。
（注3） ディスプレイオーディオ＆スマートパノラマパーキングパック付車（ディーラーオプションのナビへの交換時を含む）の場合は、スマートパノラマパーキングアシスト（駐車支援）機能が使用できなくなります（なお、パノラミックビューモニター対応ナビアップグレードパック付車の場合と同様の組み合わせで、取付け自体は可能です）。
（注4） バックカメラ、ステアリングスイッチ等が装備されており、車両のオプションコネクターは24Pです。
（注5） 標準のオーディオレス仕様車（ディーラーオプションのナビ/オーディオが未装着）の場合です。
（注6） ディーラーオプションの9インチスタイリッシュメモリーナビ付車は、専用のブラケットとパネルを使用して装着されているため取付不可（なお、元々装着されていた標準仕様に戻すことができる場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください）。
（注7） KJ-D90DⒿは2019年発売のナビゲーション（AVIC-CW910-DC/CW910/CZ910-DC/CZ910/RW910/RW710/RZ910/RZ710）を取付ける際に使用します。KJ-D90DⒿにはブラケット、パネル（L、R）、配線コネクター（10P/6P）、オプション用コネクター（24P→バックカメラ用8P/ステアリングリモコン用ミニプラグ/車速信号他の取出し線）、ネジ類等が同梱されています。
（注8） 取付キットに同梱されているオプション用コネクターの使用により、純正バックカメラの映像信号入力と純正ステアリングリモコンの利用が可能となります。また、パノラミックビューモニター対応ナビアップグレードパック付車に取付けた場合は、本体の［カメラビュー表示］機能を使用することにより、シフトレバーがR以外でも、車両側スイッチでのパノラミックビューモニター映像出力と本体側でのカメラビュー表示切換えとで映像表示が可能となります。そのため、KJ-D90DⒿ使用時には、別売のRD-D201BC、KK-D302BC⒦ 、KK-D301BA⒦ 、KJ-Y101SCⒿの購入は不要です。
（注9） KJ-D209DKⒿにはブラケット、ダイレクト接続コネクター（10P/6P、24P→20P変換）、ネジ類等が同梱されています。
（注10） ダイレクト接続コネクター類を同梱しているモデル（AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W）の場合、KJ-D209DKⒿに代えて、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット」（08606F2034）および「車両信号変換ケーブルA」（08541F9049）の購入でも取付けが可能です。
（注11） 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。KLS-F805D⒦ 、KJ-D209DKⒿ、KJ-D89DⒿ、ディーラーオプションの「車両信号変換ケーブルA」（08541F9049）のいずれかを使用している場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201ST⒦ （希望小売価格8,000円、税別）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SCⒿ（希望小売価格2,000円、税別）を使用しての接続が可能です。なお、KK-D302BC⒦やRD-D201BC/D101BC、KK-D301BA⒦を利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
（注12） KJ-D89DⒿにはブラケット、パネル（L、R）、配線コネクター（10P/6P）、オプション用コネクター（24P→20Pおよび車速信号他の取出し線）、ネジ類等が同梱されています。
（注13） FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル（L、R）は使用しません。
（注14） オーディオレス車には純正ブラケットが装着されていないため、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット」（08606F2034）の購入が必要です。
（注15） 標準のオーディオレス仕様車の場合で、車速信号等を使用する場合は、ディーラーオプションの「車両信号変換ケーブルB」（08541F9050）の購入が必要です。
（注16） RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクター（10P/6P/5P）、アンテナ変換コネクター（HFC）、ステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。
（注17） 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクター（HFC）、ステアリングリモコンケーブル（20P）は使用しません。また、取付キット RD-Y102DK（希望小売価格5,000円、税別）に同梱のダイレクト接続コネクター（10P/6P/5P）も同様に使用が可能です。
（注18） 電源ケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW910/RW910等）の場合、取付キット KK-Y45DⅡ⒦ （希望小売価格3,000円、税別）が使用可能です。なお、取付キットに同梱のパネル（L、R）は使用しません。
（注19） ダイレクト接続コネクター類を同梱しているモデル（AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W）の場合、RD-Y101DKは不要です。
（注20） KK-Y45DⅡ⒦には窓口左右の隙間を埋めるパネル（L、R）、配線コネクター（10P/6P）、車速信号他を取出すためのコネクター（5P）等が同梱されています。
（注21） 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40DⅡ⒦ （希望小売価格2,500円、税別）で取付けできます。
（注22） ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KY-10P⒦ （希望小売価格1,500円、税別）を使用して取付けることも可能です。
（注23） パノラミックビューモニター対応ナビアップグレードパック付車、またはナビアップグレードパック付車で、取付キット等を使用し車両のオプション用24Pコネクターから映像用配線が20Pコネクターに分岐されている場合に、別売オプションが利用できますので注24、注25にてご確認ください（KJ-D90DⒿ使用時には注8をご確認ください）。注24、注25のオプションを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注11の KJ-Y101SCⒿは不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。なお、これらのオプションとKK-Y201ST⒦との同時使用はできません。
（注24） パノラミックビューモニター対応ナビアップグレードパック付車に使用できます。パノラミックビューモニターの映像信号をKK-D302BC⒦ではRCA端子で、RD-D101BCではサイバーナビの2018年/2017年/2016年モデル（AVIC-CL902等）に接続できる端子形状で出力することが可能となります。なお、［カメラビュー表示］対応モデルであれば、シフトレバーがR以外でも、車両側スイッチでのパノラミックビューモニター映像出力と本体側でのカメラビュー表示切換えとで表示が可能となります（非対応モデルではシフトレバーがRの場合のみ表示します）。

※（注25）以降の注記文章は次ページにあります。

ⓒPIONEER CORPORATION 2019

（注25） ナビアップグレードパック付車に使用できます。純正バックカメラに電源を供給し、映像信号をKK-D301BAⓀではRCA端子で、RD-D201BCではサイバーナビの2019年モデル（AVIC-CL910等）および楽ナビの2019年モデル（AVIC-RL910等）に接続できる端子形状で、RD-D101BCではサイバーナビの2018年/2017年/2016年モデル（AVIC-CL902等）に接続できる端子形状で出力することが可能となります。

（注26） KLS-F805DⓀは8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル（ピアノブラック）、専用ブラケットの他、ダイレクト接続コネクター（10P/6P/5P）、車速信号変換コネクター（24P→20P/5P）、ネジ類等が同梱されています。なお、取付けの際には車両側の一部加工が必要となります（詳細は取付キットの取付説明書をご参照ください）。

（注27） ディーラーオプションの「車両信号変換ケーブルB」（08541F9050）の購入が必要です。この場合、取付キットに同梱の車速信号変換コネクターは使用しません。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクター	HFC	アンテナ変換コネクター（HFC）
	配線コネクター （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）	GT	アンテナ変換コネクター（GT）
	配線コネクター （3電源、フロントスピーカー）	CE	アンテナ変換コネクター（CE）
P	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

ⓒPIONEER CORPORATION 2019

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット									注記 B	ボックスタイプ		ユニットタイプ					サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730 F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040							TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
5ドア	Fドア	①	×	×	◎②	×														×⑥	×⑥	×⑥
	後席側面	③	×	×	◎②	×																
	インナーバッフル	④⑤	×	×	回																	

注記
① インナーバッフルUD-K619は、鉄板穴の前方斜め上方向の裏側が二重鉄板になっており、バッフルが当たって中心に取付けられないため使用不可。
② 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。
③ 純正リアスピーカーなし車は除きます（車両側にタッピンググロメットが装着されている場合は、純正リアスピーカーなし車にも取付けが可能です）。
④ インナーバッフルUD-K619（希望小売価格9,000円、税別、2個1組）の使用が可。車両側にタッピンググロメットが装着されている場合は、タッピンググロメットを取外して取付けます。
⑤ 純正リアスピーカーなし車の場合も取付可。
⑥ 全車標準でSRSカーテンエアバッグが装着されているため、サテライトスピーカーは取付不可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（ スピーカーに付属のコネクター使用 ）	⊗	取付可（ 別売の配線コードでの配線が必要 ）
◇	取付可（ スピーカーに付属のブラケット等使用 ）	⊠	取付可（ 別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要 ）
□	取付可（ 別売の「スピーカー取付キット」使用 ）	⊡	取付可（ 別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要 ）
回	取付可（ 別売の「インナーバッフル」使用 ）	×	取付不可
⦿	取付可（ 配線加工が必要 ）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◈	取付可（ スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要 ）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（ 別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要 ）
◑	取付可（ 鉄板加工が必要 ）	×	取付不可
△	取付可（ 別売の「スペーサー」使用 ）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	（×）	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（ 注記参照 ）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

©PIONEER CORPORATION 2019